

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
C103	情報基礎論	1年	講義	2	高丸圭一
<b>授業概要</b> 情報社会で生活する上で重要となる「コンピュータリテラシ」(コンピュータや情報に関する知識)、「ネットワークリテラシ」(ネットワークを利用する際の注意点や規範)、「メディアリテラシ」(インターネットを通じて得られた情報を読み解く方法)を学ぶ。コンピュータの利用者として、マニュアル通りの操作を行えるだけではなく、実務においてコンピュータを用いて情報を収集・処理・伝達・利用していく上で直面する様々な問題にユーザレベルで対応したり、その状況を切り分けて専門家に適切に伝達するために必要となる応用可能な幅広い基礎知識について学ぶ。この科目はシティライフ学部の教育目標(カリキュラムポリシー)のうち、「② 専門的な知識を修得する前提として基本的な知識を修得するとともに、情報収集・情報処理能力を身につけさせる。」の修得を目的とする。					
<b>到達目標(学習の成果)</b> ① 情報社会の現状について基本的な知識や考え方を身につける。(DP2) ② コンピュータリテラシに関する基本的な知識や考え方を身につける。(DP2) ③ ネットワークリテラシに関する基本的な知識や考え方を身につける。(DP2) ④ メディアリテラシに関する基本的な知識や考え方を身につける。(DP2) ⑤ コンピュータ上で扱われるデジタルデータに関する基本的な知識や取り扱い方を身につける。(DP2)					
<b>授業計画</b>					
回	表題	学修内容			
1	大学生活とコンピュータ	コンピュータの日常的な利用場面を整理し、コンピュータには何ができるのかを理解する。また、大学生活におけるコンピュータの活用方法について学ぶ。			
2	情報社会①	情報社会の中でどのような変化が起こっているのか、われわれの身近なところから考え始め、日本の情報化の歴史を概観する。			
3	情報社会②	インターネットの発達と情報化社会の進展がわれわれにもたらす考え方の変化、情報社会の課題について考える。			
4	インターネット	インターネットのしくみ、歴史、サービス、セキュリティの基礎について解説する。			
5	ネットワークリテラシ	ネットワークを用いて適切な情報行動を行うための規範と自覚、ネットワークを通してやってくる脅威に対処するための知恵、人為的・機械的トラブルを自己解決するための能力について解説する。			
6	メディアリテラシ①	情報社会において、受け取る大量の情報を批判的に読み解くための議論のモデル、クリティカル思考の方法について学ぶ。			
7	メディアリテラシ②	メディアを読み解くための視点やいくつかのアプローチについて学び、インターネット時代のメディアリテラシの在り方について考える。			
8	情報とコンピュータ①	「情報」とは何かについて、諸側面から解説する。			
9	情報とコンピュータ②	文字情報・数値情報における、デジタルの情報表現について解説する。			
10	情報とコンピュータ③	音声情報・画像情報における、デジタルの情報表現について解説する。			
11	パソコンの仕組み	コンピュータの基本的な動作原理、および、内部の構造を概観し、ハードウェアのしくみと働きを学ぶ。			
12	パソコンを動かす①	コンピュータの基本動作を司るプログラムであるオペレーティングシステム(OS)の役割について学ぶ。			
13	パソコンを動かす②	コンピュータの利用目的によって選択的に使用されるアプリケーションソフトウェアとファイルの形式について学ぶ。			
14	ネットワークにつなぐ①	現代のコンピュータにおいて重要な役割を担っているネットワークの基本的な役割、コンピュータをネットワークに接続するための手順を学ぶ。			
15	ネットワークにつなぐ②	インターネットを介してやりとりされる情報と現代の情報システムについて学ぶ。			

準備学修(授業外の自己学修)

- 教科書の該当箇所を事前に読み、各回の全体像を事前に把握し、疑問点をあらかじめ整理してください。
- 参考書に指定した書籍を各自で読んでください。
- 新聞やテレビのニュースなどで、コンピュータやインターネット、および、情報セキュリティなどに関する報道を見つけたら、関心を持ってよく読んでください。
- 理解を深めるため、毎回の講義終了後、その講義の概要を200～400字の文章にまとめてください。(講義の感想ではなく、学んだ内容や理解したことを要約してください。)

成績評価の方法・基準(%表記)

期末筆記試験(100%)

観点	S	A	B	C
① 情報社会の現状について基本的な知識や考え方が身についているか。	90%以上身につけている	80~90%身につけている	70~80%身につけている	60~70%身につけている
② コンピュータリテラシに関する基本的な知識や考え方が身についているか。	90%以上身につけている	80~90%身につけている	70~80%身につけている	60~70%身につけている
③ ネットワークリテラシに関する基本的な知識や考え方が身についているか。	90%以上身につけている	80~90%身につけている	70~80%身につけている	60~70%身につけている
④ メディアリテラシに関する基本的な知識や考え方が身についているか。	90%以上身につけている	80~90%身につけている	70~80%身につけている	60~70%身につけている
⑤ コンピュータ上で扱われるデジタルデータに関する基本的な知識や取り扱い方が身についているか。	90%以上身につけている	80~90%身につけている	70~80%身につけている	60~70%身につけている

教科書

- 山川修他『情報リテラシー[第3版] メディアを手中におさめる基礎能力』, 森北出版 (ISBN:978-4627827332)  
※この他、必要に応じて資料を配布する

参考書等

- 久野靖他監修 『キーワードで学ぶ最新情報トピックス 2018』 日経 BP 社 (ISBN:978-4-8222-9226-3)  
※この他、高等学校の「情報 A」「情報 B」「情報 C」の教科書は参考になります。

履修上の注意・学修支援

- ①疑問点があれば、まず自分で書籍や情報検索を用いてよく調べてください。それでも分からないことがあれば、オフィスアワーを利用して質問してください。
- ②本講義は、経産省国家資格「ITパスポート試験」の出題範囲のうち、テクノロジー系の一部に該当します。